

## プログラム

9月6日(金)【第1会場】(リンクステーションホール青森、5階大会議室)

9:00~10:30 JASCC & MASCC Joint Symposium

第1会場 (5階大会議室)

### アジアパシフィックサポーターシップケア

同時通訳あり 

Chairperson: Rajesh V. Lalla (MASCC President, USA)

Kazuo Tamura (General Medical Research Center, Fukuoka University, Japan)

Special Adviser: Matti S. Aapro (Genolier Cancer Center, Genolier, Switzerland)

JMS-01 Healthcare and Hospital Management System in Thailand  
(タイの医療事情と病院システム)

Bangkok Hospital, Thailand Jun Noritake

JMS-02 Our Management of CINV vs MASCC CINV Guidelines for High Emetogenic  
Chemotherapy: A Comparison

Department of Surgery, Our Lady of Lourdes Hospital, Manila, Philippines Vivian P. Enriquez

JMS-03 Collaboration among Asian countries in providing supportive care for cancer  
patients

Department of Breast Oncology, School of Medicine, Juntendo University, Japan Mitsue Saito

General discussion

10:30~12:00 学術セミナー2

第1会場 (5階大会議室)

### オンコロジーと緩和医療の統合

座長: 中島 貴子 (聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学)

森 雅紀 (聖隷三方原病院 緩和ケアチーム)

AS2-01 オンコロジーと緩和ケアの統合~千葉県がんセンターの取り組み

がん研有明病院 緩和治療科 秋月 晶子

AS2-02 オンコロジーと緩和ケアの統合における当院の現状とこれからの課題

三菱京都病院 腫瘍内科・緩和ケア内科 平本 秀二

AS2-03 「オンコロジーと緩和医療の統合」と実装科学との接点

京都大学大学院医学研究科 腫瘍薬物治療学講座 采野 優

AS2-04 治療期からの緩和ケアチーム介入の実際

聖隷三方原病院 看護部 佐久間由美

総合討論

12:15~13:15 ランチョンセミナー1

第1会場 (5階大会議室)

共催: Meiji Seika ファルマ株式会社

同時通訳あり 

### Management of Oral Mucositis Due to Cancer Therapy

座長: 佐伯 俊昭 (埼玉医科大学国際医療センター 乳腺腫瘍科)

演者: Rajesh V. Lalla (University of Connecticut school of Dental Medicine/MASCC President, USA)

共催：日本化薬株式会社

**併存症を有する患者のがん薬物治療法 ～患者ケアで気をつけるべきポイント～**

座長：田村 和夫（福岡大学医学部 総合医学研究センター）

**講演1 超高齢化社会がもたらす対応の複雑さ ～総論と薬剤師の立場から～**

寺田 智祐（滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部）

**講演2 事例で考える糖尿病併存患者への看護**

田崎亜希子（滋賀医科大学医学部附属病院 看護部）

協力：公益社団法人 日本臨床腫瘍学会

**免疫療法に必要な支持療法**

座長：馬場 英司（九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座 連携社会分野）

関根 郁夫（筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学）

**JW2-01 免疫関連有害事象の基礎と臨床**

九州大学大学院医学研究院 社会環境医学講座 連携社会分野 馬場 英司

**JW2-02 免疫関連有害事象の診断と治療：心血管障害**

がん研有明病院 腫瘍循環器・循環器内科 志賀 太郎

**JW2-03 肺癌に対する免疫療法における薬剤性肺炎の診断と治療**

東北大学病院 呼吸器内科 宮内 栄作

**JW2-04 免疫関連有害事象の経験：末梢神経障害、代謝・内分泌疾患、急性肝炎**

筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学 関根 郁夫

## 9月6日(金)【第2会場】(リンクステーションホール青森、1階大ホール)

9:00~9:30 教育セッション1/Cachexia 第2会場(1階大ホール)

座長: 東口 高志 (藤田医科大学医学部 外科・緩和医療学講座)

ES1 グレリンシグナルを介した六君子湯の悪液質改善作用

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 心身内科学分野 浅川 明弘

9:30~10:00 教育セッション2/Oncology emergency 第2会場(1階大ホール)

座長: 渡邊 雅之 (がん研有明病院 消化器外科)

ES2 呼吸器領域のOncologic Emergency

日本医科大学付属病院 化学療法科 峯岸 裕司

10:00~12:00 Year in review 1 第2会場(1階大ホール)

座長: 伊勢 雄也 (日本医科大学付属病院 薬剤部)

(10:00~10:24) Oncology emergency 部会

YIR1-01 オンコロジーエマージェンシーに関する最新のトピックス

東北大学加齢医学研究所 臨床腫瘍学分野 高橋 雅信

(10:24~10:48) 妊孕性部会

YIR1-02 がん・生殖医療の現状と課題

埼玉医科大学総合医療センター 産婦人科 高井 泰

(10:48~11:12) 粘膜炎部会

YIR1-03 粘膜炎

国立がん研究センター中央病院 歯科 上野 尚雄

(11:12~11:36) リンパ浮腫部会

YIR1-04 リンパ浮腫手引き書の作成

埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科 高倉 保幸

(11:36~12:00) 神経障害部会

YIR1-05 神経障害

東札幌病院 血液腫瘍科 平山 泰生

13:30~14:00 総会 第2会場(1階大ホール)

14:00~14:30 会長講演 第2会場(1階大ホール)

がん医療を支えるキュアとケア ~より豊かな成熟社会をめざして~

座長: 田村 和夫 (福岡大学医学部 総合医学研究センター)

PL がん医療を支えるキュアとケア ~いのちの構造~

弘前大学大学院医学研究科 腫瘍内科学講座 佐藤 温

座長：明智 龍男 (名古屋市立大学大学院医学研究科 精神・認知・行動医学分野)

(14 : 45~15 : 15) サバイバーシップ／患者会・遺族家族支援部会

YIR2-01 サバイバーシップ／患者会グループ

国立がん研究センターがん対策情報センター がんサバイバーシップ支援部 高橋 都

YIR2-02 家族・遺族部会

奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター 四宮 敏章

(15 : 15~15 : 40) 高齢者のがん治療部会

YIR2-03 高齢者のがん治療

杏林大学医学部付属病院 腫瘍内科 水谷 友紀

(15 : 40~16 : 05) 患者・医療職部会

YIR2-04 患者・医療職

岡山大学病院 血液・腫瘍内科 西森 久和

(16 : 05~16 : 30) 漢方部会

YIR2-05 「がんサポーターシップケアのための漢方活用ガイド」の作成に向けて

国立がん研究センター研究所 がん患者病態生理研究分野 上園 保仁

座長：作田 裕美 (大阪市立大学大学院 看護学研究科)

ES3 改めてリンパ浮腫に対する複合的治療のエビデンスと課題を探る

北福島医療センター リハビリテーション科 山本 優一

座長：西森 久和 (岡山大学病院 血液・腫瘍内科)

ES4 がんサポーターシップケアにおける教育・研修・普及啓発の取り組みの現状とこれから

帝京大学医学部 内科学講座 腫瘍内科 渡邊 清高

## 9月6日(金)【第3会場】(リンクステーションホール青森、4階中会議室1)

9:00~10:30 学術セミナー1

第3会場 (4階中会議室1)

### 症例を通して学ぶサポーターケア「乳がん」

AS1 座長のことば：このセッションを企画して

座長：井本 滋 (杏林大学医学部附属病院 乳腺外科)

AS1-01 トリプルネガティブ乳がんの薬物療法

虎の門病院 臨床腫瘍科 高野 利実

AS1-02 遺伝性乳がん卵巣がんの遺伝カウンセリング

四国がんセンター 遺伝性がん診療科 金子 景香

AS1-03 遺伝性乳癌卵巣癌におけるBRCA 遺伝学的検査及びリスク低減手術実施の現状

順天堂大学医学部附属順天堂医院 ゲノム診療センター 新井 正美

10:30~12:00 特別企画ワークショップ

第3会場 (4階中会議室1)

### 進化するアピアランスケア

座長：中原 理佳 (国立がん研究センター中央病院 精神腫瘍科)

アンケート ※wi-fiに接続可能なスマートフォン、タブレットをご用意ください。

SW1-01 進化するアピアランスケア –フレームワークを理解する–

国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター 野澤 桂子

SW1-02 進歩するがん薬物療法とそれによって起こる皮膚障害の症状マネジメントの変化をアピアランスケアの視点から考える

国立がん研究センター中央病院 皮膚腫瘍科 山崎 直也

SW1-03 アピアランスケアに必要な化粧品・日用整容品について検討する

国立がん研究センター中央病院 アピアランス支援センター 藤間 勝子

12:15~13:15 ランチョンセミナー2

第3会場 (4階中会議室1)

共催：第一三共株式会社

### がん性疼痛に対するオピオイド治療の新たな展開

座長：廣田 和美 (弘前大学大学院医学研究科 麻酔科学講座)

演者：山口 重樹 (獨協医科大学 麻酔科学)

14:45~15:45 スイーツセミナー2

第3会場 (4階中会議室1)

共催：小野薬品工業株式会社

### がん悪液質を考える

座長：蒲生真紀夫 (大崎市民病院 腫瘍内科)

講演1 がん悪液質に対する集学的治療の可能性

内藤 立暁 (静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

講演2 がん悪液質をあきらめない –チームで寄り添う在宅医療の可能性–

三木 誓雄 (前 伊賀市立上野総合市民病院/

現 医療法人社団 平都会 矢口みどりクリニック/医療法人社団 綾和会)

### 組織へのAdvance Care Planning実践の普及

座長：大野 真司（がん研究会有明病院 乳腺センター）

桜井なおみ（がん・ソリューションズ株式会社）

演者1：佐々木治一郎（北里大学病院 集学的がん診療センター）

演者2：児玉美由紀（北里大学病院 看護部）

演者3：山本 瀬奈（相良病院 臨床研究センター／緩和ケア支援センター）

## 9月6日(金)【第4会場】(リンクステーションホール青森、4階中会議室2)

9:00~9:45

Tips1/口腔ケア実習(事前申込制、見学可)

第4会場(4階中会議室2)

### 口腔粘膜炎：適切な対応に繋げるための口腔内アセスメントのコツ

座長：小林 恒(弘前大学大学院医学研究科 歯科口腔外科学講座)

講師：上野 尚雄(国立がん研究センター中央病院 歯科)

ファシリテーター：

富塚 健(がん研有明病院 歯科)

小西 哲仁(国立がん研究センター東病院 歯科)

八岡和歌子(国立がん研究センター中央病院 歯科)

10:30~12:00

ガイドラインコンセンサスミーティング

第4会場(4階中会議室2)

司会：田村 和夫(福岡大学医学部 総合医学研究センター)

10:30~11:15

座長：高山 浩一(京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学)

### がん悪液質ハンドブック

内藤 立暁(静岡県立静岡がんセンター 呼吸器内科)

11:15~12:00

### せん妄ガイドライン

奥山 徹(名古屋市立大学病院 緩和ケア部)

12:15~13:15

ランチョンセミナー3

第4会場(4階中会議室2)

共催：日本イーライリリー株式会社

### 胃がん二次治療攻略法 ～ラムシルマブはこうやってハンドリングする～

座長：坂田 優(三沢市立三沢病院 事業管理者)

演者：結城 敏志(北海道大学病院 消化器内科)

## 患者報告アウトカム入門

総合司会：中島 貴子 (聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学)

### JW1 患者報告アウトカム入門

講演：山口 拓洋 (東北大学大学院医学系研究科 医学統計学分野)

講義：川口 崇 (東京薬科大学 医薬実務薬学教室)

宮路 天平 (東京大学大学院医学系研究科 臨床試験データ管理学)

ファシリテーター：

山口 拓洋 (東北大学大学院医学系研究科 医学統計学分野)

川口 崇 (東京薬科大学 医薬実務薬学教室)

宮路 天平 (東京大学大学院医学系研究科 臨床試験データ管理学)

益子 友恵 (株式会社スーザック/国立がん研究センター社会と健康研究センター 健康支援研究部)

佐野 元彦 (埼玉医科大学総合医療センター 薬剤部)

湊川 紘子 (聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部)

華井 明子 (日本がん支持療法研究グループ (J-SUPPORT))



## 9月6日(金)【第5会場】(リンクステーションホール青森、4階小会議室1)

9:00~9:45

Tips2

第5会場 (4階小会議室1)

### 青森県におけるがんサバイバー支援

座長：高橋 都 (国立がん研究センターがん対策情報センター がんサバイバーシップ支援部)

演者：鳴井ひろみ (青森県立保健大学健康科学部 看護学科)

12:15~13:15

ランチョンセミナー4

第5会場 (4階小会議室1)

共催：大鵬薬品工業株式会社

### おさえておきたい！がん疼痛治療のポイント ～フェンタニルレスキューを外来で活かすには～

座長：井上 彰 (東北大学大学院医学系研究科 緩和医療学分野)

演者：余宮きのみ (埼玉県立がんセンター 緩和ケア科)

14:45~15:30

Tips3

第5会場 (4階小会議室1)

### ドゥイブス法 (DWIBS法) ってなんだろう？

#### ～FDG-PETに似た、安価で被曝のない『がん探索法』を利用しよう～

座長：青木 昌彦 (弘前大学大学院医学研究科 放射線腫瘍学講座)

演者：高原 太郎 (東海大学工学部 医用生体工学科)

境野晋二郎 (すずかけセントラル病院 放射線治療科)

16:15~17:45

Tips4/ワークショップ (事前申込制、見学可)

第5会場 (4階小会議室1)

### 骨メタカンファレンスを開いてみよう！

座長：小松 嘉人 (北海道大学病院 腫瘍センター 化学療法部)

ワークショップ進行：

東 光久 (福島県立医科大学白河総合診療アカデミー)

ファシリテーター：

近藤 和弘、坂本 厚史、田村 清香、小枝 美幸 (白河厚生総合病院 リハビリテーション科)

長谷川友美 (白河厚生総合病院 緩和ケアチーム)

竹村 真一 (白河厚生総合病院 外科・緩和ケアチーム)

茂呂 貴知 (白河厚生総合病院 整形外科)

河野 崇行 (白河厚生総合病院 放射線科)

佐藤 直 (総合南東北病院 外科)

景山 里香 (総合南東北病院 緩和ケア対策室)

## 9月6日(金)【ポスター1会場】(リンクステーションホール青森、2階展示室)

10:30~11:00 ポスターセッション1

ポスター1会場 (2階展示室)

### 漢方

ファシリテーター：伊東 友弘 (昭和大学横浜市北部病院 内科)

- PS01-01 卵巣癌術後の多彩な症状に漢方治療が奏功し、術後化学療法に移行できた症例  
市立芦屋病院 緩和ケア内科 大前 隆仁
- PS01-02 塩酸イリノテカン使用症例における半夏瀉心湯の有害事象予防効果の検討  
東京女子医科大学付属八千代医療センター 化学療法科 倉持 英和
- PS01-03 和漢診療学を用いた肺癌周術期管理  
島根大学医学部 循環器・呼吸器外科 宮本 信宏
- PS01-04 当院におけるがん患者に対する治療継続・就労継続支援  
～QOLの維持向上を目指すための漢方を使った支持療法～  
山口診療所 山口 竜司
- PS01-05 がん薬物療法に関連した腎機能障害に対する漢方薬応用による支持療法例の検討  
香川大学医学部附属病院 腫瘍内科 西内 崇将

11:15~12:00 ポスターセッション2

ポスター1会場 (2階展示室)

### irAE

ファシリテーター：関根 郁夫 (筑波大学医学医療系 臨床腫瘍学)

- PS02-01 ペムブロリズマブによる類天疱瘡の症例報告  
兵庫県立がんセンター 藤木 育子
- PS02-02 ニボルマブによる重度の肺障害のある進行肺癌患者に対し、リハビリを含めた多職種支援によって自宅退院が可能になった一症例  
静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション科 岡山 太郎
- PS02-03 当院における非小細胞肺癌に対する pembrolizumab 単剤治療で発症した間質性肺炎症例の検討  
日本医科大学多摩永山病院薬剤部 田中 里美
- PS02-04 免疫チェックポイント阻害薬の投与にて 口腔粘膜炎を生じた症例の検討  
国立がん研究センター東病院 歯科 小西 哲仁
- PS02-05 切除不能進行・再発固形がんに対する免疫チェックポイント阻害薬の治療効果と内分泌関連有害事象との関連  
聖マリアンナ医科大学 臨床腫瘍学講座 伊澤 直樹
- PS02-06 スマホアプリを用いたICI関連有害事象の重篤化防止の取り組み  
藤田医科大学病院 薬剤部 安藤 洋介
- PS02-07 当院における免疫チェックポイント阻害薬の副作用マネージメントの現状  
青森県立中央病院 腫瘍内科 斎藤 絢介

## 粘膜炎

ファシリテーター：古賀 陽子 (東京医科大学 口腔外科学分野)  
妻木 浩美 (静岡県立静岡がんセンター 看護部)

- PS03-01 頭頸部癌患者の化学放射線療法によって誘発される口腔粘膜炎に対するHMB-ARG-GLN配合飲料の効果を検討する第II相試験  
静岡県立静岡がんセンター 消化器内科 濱内 諭
- PS03-02 放射線性口腔粘膜炎モデルに対するデキサメタゾン軟膏の作用  
松山大学薬学部 医療薬学臨床部門 医療薬学研究室 渡邊 真一
- PS03-03 消化器癌での化学療法起因の口腔粘膜炎に対する半夏瀉心湯の有効性の検討—2つのランダム化試験の統合解析  
横浜市立大学 外科治療学 青山 徹
- PS03-04 エピシル®口腔用液の使用感、容器の操作性に関する質問紙調査  
宮城県立がんセンター 岩部 翠
- PS03-05 エベロリムス服用患者におけるステロイド含有含嗽薬使用時の口腔内微生物叢の変動についての検討  
愛知県がんセンター 薬剤部 立松三千子
- PS03-06 超選択的動注化学放射線治療における口腔粘膜炎に対する局所管理—ハイドロゲル創傷被覆・保護剤の効果に関する検討—  
弘前大学大学院医学研究科歯科口腔外科学講座 田村 好拡
- PS03-07 がん患者の口腔機能管理における「お口のカルテ」の有用性  
青森県立中央病院 がん診療センター看護部 坂本 周子
- PS03-08 口腔粘膜炎に対するハイドロゲル創傷被覆・保護材の使用経験  
独立行政法人 国立病院機構 北海道がんセンター 歯科口腔外科 今待 賢治
- PS03-09 化学療法が起因すると思われた、歯の形成障害症例についての検討  
国立がん研究センター中央病院 歯科 八岡和歌子
- PS03-10 患者・家族を対象とした「がん治療中における口腔の困りごと」に関するアンケート調査  
国立がん研究センター中央病院 浅野 千絵
- PS03-11 経口抗がん剤S-1服用による涙液量の変化  
医療法人社団耀和会 濃成病院 栗木 玲子
- PS03-12 弘前大学病院における周術期口腔機能管理の臨床的検討  
弘前大学医学部附属病院 佐山 郁美
- PS03-13 がん化学療法時の味覚検査法の妥当性についての検討  
帝京平成大学健康メディカル学部健康栄養学科 牟田真理子

## 神経障害

ファシリテーター：松岡 宏 (藤田医科大学 総合消化器外科)  
森 雅紀 (聖隷三方原病院 緩和ケアチーム)

- PS04-01 化学療法誘発性末梢神経障害に対して運動療法を行い、症状緩和と身体機能の改善が得られた1症例  
神戸大学医学部附属病院リハビリテーション部 牧浦 大祐
- PS04-02 進行大腸癌患者のオキサリプラチン誘発性末梢神経障害性疼痛に対するオキシコドン徐放製剤の有効性  
東邦大学医療センター佐倉病院外科 長島 誠
- PS04-03 タキサン系化学療法剤起因性の末梢神経障害に対する簡易冷却法  
相澤病院 がん集学治療センター 看護科 木村 純子
- PS04-04 乳癌周術期におけるアルブミン懸濁型パクリタキセル選択の安全性と有効性の検討  
徳島大学大学院 胸部内分泌腫瘍外科 武知 浩和
- PS04-06 支持療法併用G-SOX療法にて17ヶ月の長期SDが得られた癌性腹膜炎を伴う進行胃癌の一例  
吉川中央総合病院 消化器・化学療法科 小島 一人
- PS04-07 化学療法誘発性末梢神経障害を体験しているがん患者の症状マネジメントの方略  
兵庫県立大学大学院看護学研究科博士後期課程 中野 宏恵
- PS04-08 オキサリプラチンによる急性末梢神経障害に対する有効な温電法の検討  
大阪府済生会吹田病院 看護部 佛願彰太郎
- PS04-09 Nab-Paclitaxelによる末梢神経障害に対するフローズングローブとサージカルグローブの予防効果：前向き比較試験  
大阪薬科大学 臨床薬学教育研究センター 神林 祐子
- PS04-10 化学療法誘発性末梢神経障害に対する客観的評価の妥当性  
福岡大学医学部消化器外科 吉田陽一郎

## 9月6日(金)【ポスター2会場】(リンクステーションホール青森、4階ロビー)

10:45~11:45 ポスターセッション5

ポスター2会場(4階ロビー)

### 患者・医療職

ファシリテーター：大野 真司(がん研有明病院 乳腺センター)  
桜井なおみ(一般社団法人 CSR プロジェクト)

- PS05-01 A病院におけるがん薬物療法の曝露予防への取り組みと今後の課題  
北福島医療センター 田代 佳子
- PS05-02 免疫チェックポイント阻害薬の有害事象対策における院内検討会の有用性  
弘前大学医学部附属病院 薬剤部 照井 一史
- PS05-03 経口抗がん薬を服用する外来患者のサポート体制構築への取り組み  
三重大学医学部附属病院 看護部 小林やよい
- PS05-04 外来化学療法室見学研修後の外来看護師における行動の変化の分析  
順天堂大学医学部附属浦安病院 古川美野里
- PS05-05 看護職員の意思決定支援の現状と学習会の効果  
公益財団法人東京都保健医療公社荏原病院 常盤 彩
- PS05-06 乳癌患者の特性に着目した面談の工夫—現場における実践報告—  
公益財団法人仁泉会 北福島医療センター 佐藤 春奈
- PS05-07 化学療法を受ける乳がん患者の「生きる」を支える外来看護師の役割  
医療法人 東札幌病院 看護部 東 玉枝
- PS05-08 がんの在宅療養を支える情報のウェブサイトでの発信と活用状況を踏まえた普及に向けた検討  
帝京大学医学部内科学 腫瘍内科 渡邊 清高

14:45~16:15 ポスターセッション6

ポスター2会場(4階ロビー)

### 骨転移と骨の健康

ファシリテーター：安部 能成(千葉県立保健医療大学健康科学部 リハビリテーション学科)

- PS06-01 当院における骨転移に対する放射線治療回数  
公立館林厚生病院放射線治療科 永田 和也
- PS06-02 脊椎骨転移患者に対する放射線治療を中心とした集学的緩和治療  
静岡県立静岡がんセンター整形外科 村田 秀樹
- PS06-03 「骨メタカンファレンス」開催へ向けた取り組み  
白河厚生総合病院 田村 清香
- PS06-04 整形外科主催の骨転移カンサーボードに薬剤師が参加する意義：症例報告  
日本医科大学付属病院薬剤部 岸田 悦子
- PS06-05 本邦初診時転移性前立腺癌における骨修飾薬使用と臨床因子・予後の関連  
秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学講座 成田伸太郎
- PS06-06 当院乳腺骨転移患者における骨吸収抑制薬関連顎骨壊死の発症状況について  
宮城県立がんセンター歯科 白渕 公敏
- PS06-07 びまん性骨転移を伴う進行胃癌に関する考察  
秋田大学大学院医学系研究科臨床腫瘍学講座 福田 耕二

- PS06-08 がん患者の医学的リハビリテーションにおける骨転移と高カルシウム血症に関する文献検討  
千葉県立保健医療大学 安部 能成
- PS06-09 院内診療連携による脊椎転移の合併症対策の有効性  
国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター 疼痛医療センター 川崎 元敬
- PS06-10 頸椎転移をきたした終末期若年性食道癌患者の思いを多職種で支えた一例  
～倫理的視点から考える～  
国立がん研究センター中央病院 看護部 前田奈津子
- PS06-11 終末期の脊椎転移患者への在宅復帰支援が在宅療養期間に及ぼす影響  
静岡県立静岡がんセンター リハビリテーション科 北川 緑
- PS06-12 骨転移診療に関する患者意識調査  
秋田大学大学院医学系研究科臨床腫瘍学講座 吉田 泰一
- PS06-13 当院における骨転移患者背景の変化  
静岡県立静岡がんセンター 整形外科 片桐 浩久

# 9月6日(金)【ポスター3会場】(リンクステーションホール青森、3階小会議室4)

10:30~12:00 ポスターセッション7

ポスター3会場 (3階小会議室4)

## がんリハビリテーション (午前)

ファシリテーター：佐藤 弘 (埼玉医科大学国際医療センター 消化器外科)  
田沼 明 (順天堂大学医学部附属静岡病院 リハビリテーション科)

- PS07-01 悪性胸膜中皮腫術後患者の呼吸機能と身体運動機能の関係  
学校法人兵庫医科大学 医療人育成研修センター 田中 隆史
- PS07-02 身体活動および睡眠が高齢者消化器がん手術後の経過におよぼす影響の検討  
東京都立大塚病院 外科 吉村 哲規
- PS07-03 当院の消化器がん患者の周術期における術前身体機能の特徴と転帰について  
聖隷横浜病院 リハビリテーション課 木塚 聖太
- PS07-04 高齢者に対する胸部食道癌手術に対する周術期早期回復プログラム  
埼玉医大国際医療センター消化器外科 佐藤 弘
- PS07-05 血液腫瘍患者における身体機能とQOLの年齢による比較検討  
パナソニック健康保険組合 松下記念病院 リハビリテーション科 尾崎 圭一
- PS07-06 外来血液腫瘍患者における身体活動量、身体機能、QOLの経時的変化に関する調査  
パナソニック健康保険組合松下記念病院リハビリテーション科 木村 友紀
- PS07-07 血球低値にてリハ中止基準適用となった血液疾患症例のリハ介入状況、ADL障害、有害事象に関する調査検討  
市立函館病院 中央医療技術部 リハビリ技術科 森山 武
- PS07-08 外来化学療法を行う進行・再発肺がん/隣がん患者に対する定期的外来がんリハビリテーションの有効性を探索するPilot studyの概要  
関西電力病院 腫瘍内科 勝島 詩恵
- PS07-09 高齢進行非小細胞肺がん患者における1日歩数と死亡リスクの関連について  
—前向き観察研究—  
静岡県立静岡がんセンター 臨床研究支援センター 研究推進室 野津 昭文
- PS07-10 進行がん患者における骨格筋量減少はADL、身体活動量に影響するか  
信州大学医学部附属病院 リハビリテーション部 松森 圭司
- PS07-11 高齢進行がん患者に対する在宅下肢筋力トレーニングの実施割合と身体的アウトカムとの関連  
国立がん研究センター東病院 骨軟部腫瘍・リハビリテーション科 立松 典篤
- PS07-12 がんサバイバーと健常者間での筋力、バランス機能、QOL、倦怠感の違いについて  
新潟医療福祉大学 リハビリテーション学部 理学療法学科 森下慎一郎
- PS07-13 がん患者の就労支援に向けた理学療法士の役割  
～体力低下や疼痛を考慮した就労支援が必要であった一症例を通して～  
埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部 大沢 巧
- PS07-14 がん患者の身体活動管理システムの開発に関する産学連携研究の計画  
Research in Progress  
静岡県立静岡がんセンター 臨床研究支援センター 盛 啓太
- PS07-15 当院がんリハビリテーションにおけるリハ開始時期とADL及び転帰先の関係について  
社会医療法人 新潟勤労者医療協会 下越病院 リハビリテーション課 平山 陽太

## がんリハビリテーション (午後)

ファシリテーター：杉原 進介 (四国がんセンター 骨軟部腫瘍・整形外科・リハビリテーション科)  
高倉 保幸 (埼玉医科大学保健医療学部 理学療法学科)

- PS07-16 宮崎がんのリハビリテーション研修会実行委員会の活動と今後の課題について  
日南市立中部病院 前田 篤志
- PS07-17 当院の小児がん多職種チームにおける作業療法士の役割  
国立成育医療研究センター リハビリテーション科 深澤 聡子
- PS07-18 多職種カンファレンスを通じた連携により、自宅外出を実現できた一症例  
～がんを持つ認知症患者へ作業療法士の果たす役割～  
(一社) 慈恵会 青森慈恵会病院 リハビリテーション部 相馬 雅之
- PS07-19 予防的なりハビリテーションプログラムや動作指導を取り入れた乳がん皮弁形成術後患者の一例  
学校法人北里研究所 北里大学メディカルセンター リハビリテーションセンター 進藤 里菜
- PS07-20 心臓腫瘍脊椎転移により対麻痺を呈したAYA世代一症例に対する包括的アプローチ  
～リハビリテーションの立場から～  
順天堂大学医学部附属順天堂医院リハビリテーション室 佐藤 衣久
- PS07-21 進行乳がん患者の外出支援を施行した一症例  
～ADL指導と緩和チームでの介入を通じて～  
医療法人弘遠会 すずかけセントラル病院 診療技術部 リハビリテーション科 仲村 麻里
- PS07-22 右下肢免荷を指示された骨転移症例に対して目標共有を行っていくための工夫  
埼玉医科大学総合医療センターリハビリテーション部 小島 早織
- PS07-23 乳がん胸椎転移にて対麻痺を呈し、自宅退院および治療継続が可能となった症例に対する包括的アプローチ  
順天堂大学医学部附属順天堂医院 リハビリテーション室 渡邊 彩美
- PS07-24 入院中と比べ自宅退院中のADLが低下した患者への活動量維持を目的とした生活指導  
～転移性脊椎腫瘍による対麻痺を呈した症例～  
大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター リハビリテーション科 木下 翔太
- PS07-25 右臼蓋骨破壊が進行する中、自宅生活を継続した子宮体癌の1例  
順天堂大学医学部附属順天堂医院 リハビリテーション室 宮川 遥

## 連携・チーム医療

ファシリテーター：岡元るみ子 (千葉西総合病院 腫瘍内科)

- PS08-01 病院から保険薬局へのトレーシングレポートを介した薬薬連携  
自治医科大学附属さいたま医療センター薬剤部 新津 京介
- PS08-02 大学病院と患者、家族とのかけ橋～訪問薬剤の有効活用～  
日本調剤 在宅医療部 岡野 聡
- PS08-03 外来化学療法における副作用管理のための事前処方に対する患者調査および服薬管理ツールの作成  
岩手医科大学附属病院 薬剤部 佐藤 哲治



- PS08-04 当院の乳癌・甲状腺癌領域における分子標的薬の治療の現状  
—チームで取り組む副作用対策—  
高知大学医学部附属病院 乳腺センター 杉本 健樹
- PS08-05 小児がん患者を対象とした多職種支援の取り組み：国立成育医療研究センターこども  
サポートチーム活動報告  
国立成育医療研究センター 看護部 木須 彩
- PS08-06 消化管ストーマを有する患者に対する化学療法症例の検討  
名古屋掖済会病院外科 米山 文彦
- PS08-07 当院におけるがん化学療法看護認定看護師と皮膚・排泄ケア認定看護師の連携と協働  
一般財団法人双仁会 青森厚生病院 がん化学療法看護認定看護師 福永 志麻
- PS08-08 自壊創のある高齢乳がん患者の治療を支える外来チーム医療の在り方  
富山県済生会高岡病院 山田真由美
- PS08-09 緩和ケアチームへの紹介方法の工夫による介入患者数増加の効果  
信州上田医療センター 緩和ケア内科 村上 真基
- PS08-10 進行がんを有する入院患者におけるアロマセラピーとタッチケアの併用療法の安全性と  
自律神経系への影響の検討  
静岡県立静岡がんセンター 小熊 由美

17：15～17：45 ポスターセッション9

ポスター3会場（3階小会議室4）

#### 意思決定支援

ファシリテーター：長谷川善枝（弘前市立病院 乳腺外科）

- PS09-01 治療選択が少なくなった虫垂がん患者ががんゲノム医療を受けるに至った意思決定支援の一例  
徳島大学病院 がん診療連携センター 岡本 恵
- PS09-02 外来通院患者のアドバンス・ケア・プランニング後の希望  
埼玉医科大学国際医療センター 緩和ケアセンター 塩井 厚子
- PS09-04 がん患者へのACP（Advance Care Planning）推進に向けた当院の取り組み  
～血液悪性腫瘍患者への介入事例を通して～  
医療法人青仁会池田病院 竹満 愛
- PS09-05 AYA世代がん患者の最期の療養場所の希望を叶えるためのEnd-of-Life discussionとは？  
静岡県立静岡がんセンター 看護部 津村 明美

## 9月6日(金)【ポスター4会場】(リンクステーションホール青森、4階小会議室2)

10:30~11:50 ポスターセッション10

ポスター4会場 (4階小会議室2)

### 高齢者のがん治療

ファシリテーター：久保 寿夫 (岡山大学病院 腫瘍センター)

中澤 潤一 (鹿児島市立病院 腫瘍内科)

- PS10-01 80歳以上の高齢者大型脳転移に対する低侵襲開頭手術と術後局所照射の工夫  
静岡県立静岡がんセンター脳神経外科 三矢 幸一
- PS10-02 超高齢者でもできるDWIBS検査  
すずかけセントラル病院 放射線科 松下 真弓
- PS10-03 肝細胞癌合併肝硬変によるシャント型肝性脳症が遷延した高齢女性にバルーン閉塞下逆行性静脈的塞栓術および部分的脾塞栓術で改善が得られた一例  
青森保健生活協同組合あおもり協立病院 佐々木 洸太
- PS10-04 高齢進行再発乳がん患者におけるイブランスの忍容性について  
JCHO久留米総合病院 外科 大塚 弘子
- PS10-05 外来化学療法を受ける高齢がん患者への電話面談サポート体制の確立  
徳島大学病院 がん診療連携センター 三木 幸代
- PS10-06 高齢者AML・MDS患者における治療方針とCGAスコアについて  
大津赤十字病院 化学療法科 塘 賢二郎
- PS10-07 初回化学療法を受ける高齢消化器癌患者に対して高齢者機能評価は有用か  
鹿児島市立病院 腫瘍内科 中澤 潤一
- PS10-08 高齢者機能評価の有用性調査—九州がんセンター老年腫瘍科の取り組み  
九州がんセンター 老年腫瘍科 西嶋 智洋
- PS10-09 高齢がん患者における脆弱性の評価と介入を行った症例～各種ガイドラインの活用  
杏林大学医学部腫瘍内科学 前野 聡子
- PS10-10 身体活動の変化からみた進行肺がんを有する高齢者のcancer trajectory  
—診断から終末期まで身体活動量を追跡した一例—  
県立静岡がんセンター 看護部 森川 歩
- PS10-11 高齢消化器がん患者における術前の認知機能低下の有病率と関連要因  
神戸大学大学院 保健学研究科 小野 玲
- PS10-12 がん医療従事者に対するロボット介護機器のアンケート調査  
杏林大学医学部 腫瘍内科学 佐々木エリ
- PS10-13 殺細胞性抗癌薬の添付文書に掲載される依存症治療薬との薬物間相互作用の評価  
昭和大学病院 臨床試験支援センター 佐々木哲哉

## 妊孕性

ファシリテーター：片岡 明美（がん研有明病院 乳腺センター）

- PS11-01 当院での精巣腫瘍患者の妊孕性温存の実際  
獨協医科大学埼玉医療センター 泌尿器科 岩端 威之
- PS11-02 多職種で関わる妊孕性温存支援の運用に向けての課題  
がん研有明病院 看護部 佐山 郁子
- PS11-03 化学療法を受ける生殖年齢にあるがん患者の妊孕性の問題に対して看護師が抱く困難  
第1報－困難の実態－  
大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 竹井 友理
- PS11-04 化学療法を受ける生殖年齢にあるがん患者の妊孕性ケアに対して看護師が抱く困難  
第2報－困難の関連要因の検討－  
大阪大学大学院 医学系研究科 保健学専攻 青木 美和
- PS11-05 総合病院におけるがん・生殖医療への心理士の取り組み  
亀田総合病院 宮川 智子

## Oncology emergency

ファシリテーター：松本 光史（兵庫県立がんセンター 腫瘍内科）

- PS12-01 過敏症対応マニュアル改正と定期訓練実施前後のアナフィラキシー対応実施状況調査  
群馬県立がんセンター看護部 松本 弘恵
- PS12-02 当院におけるプラチナ製剤による過敏症への対策と考察  
宮崎県立延岡病院薬剤部 石田 里奈
- PS12-03 当院の乳癌周術期化学療法施行時におけるペグフィルグラスチムの予防投与使用状況と  
FN発症率の変化  
がん・感染症センター 東京都立駒込病院 外科（乳腺） 才田 千晶